

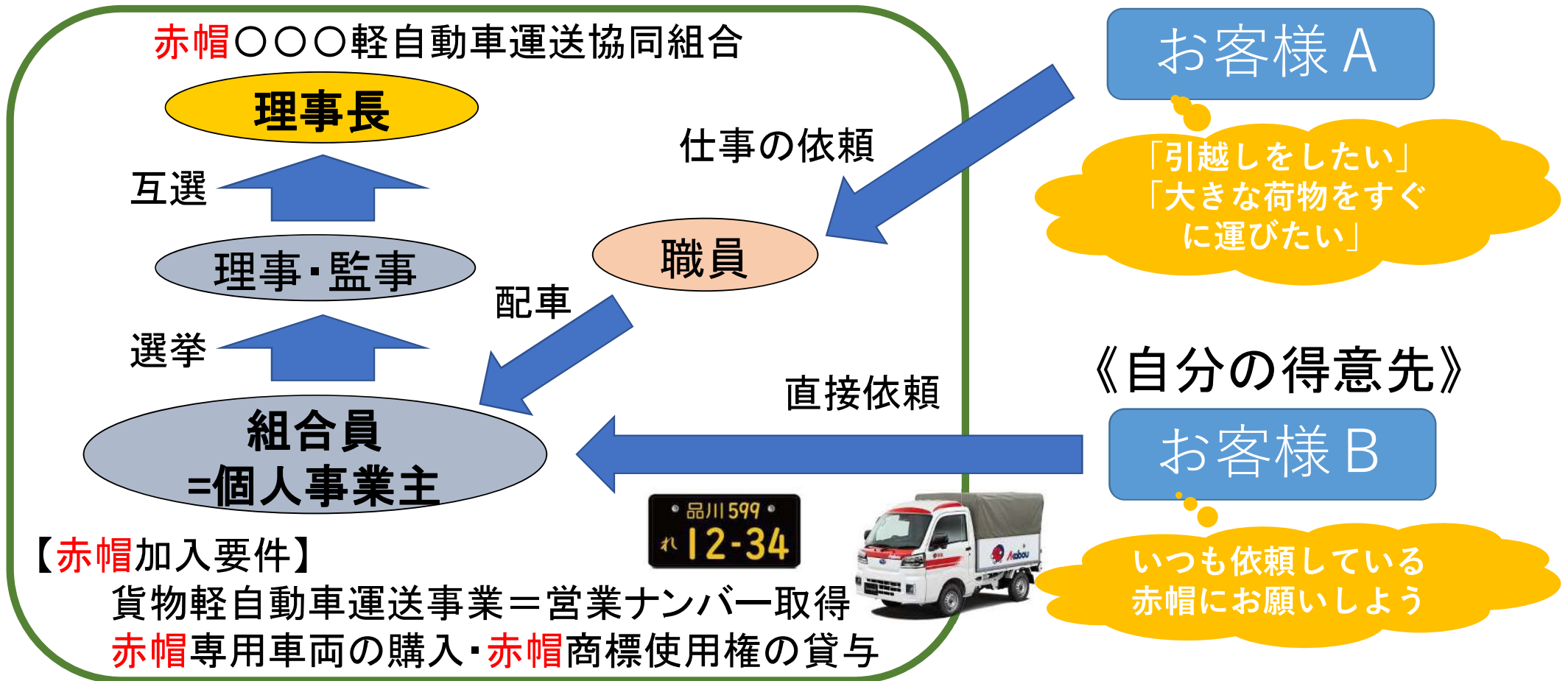
特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律 第2回検討会 説明資料

2023年9月8日(金)
全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会

全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会

- ◇貨物軽自動車運送事業を営む個人事業主で構成される協同組合を会員とする連合会組織（会員44組合、組合員数7,000名、車両9,000台）
- ◇1978年8月、国土交通省（当時運輸省）から認可を受けた、貨物軽自動車運送事業を営む唯一の全国協同組合連合会組織
- ◇主な業務は、企業間の緊急配送や定期配送、個人引越し、^{かさもの}高物などの貸切便
 - ・食品や新聞等の定期配送、必要物資や故障部品等の緊急・貸切配送など多岐にわたる
 - ・日本赤十字社の血液輸送業務をはじめ、コロナ禍ではPCR検体やワクチン輸送、在宅療養者向け物資配送などに取り組む
 - ・特定信書便資格を生かしたレセプトや電報、事業所間の信書の配送業務を展開
 - ・組合員は、所属する協同組合の共同受注事業の他、自分の得意先から受注することも可能

【赤帽協同組合の組織概要 ～組織の仕組みと仕事の流れ①～】

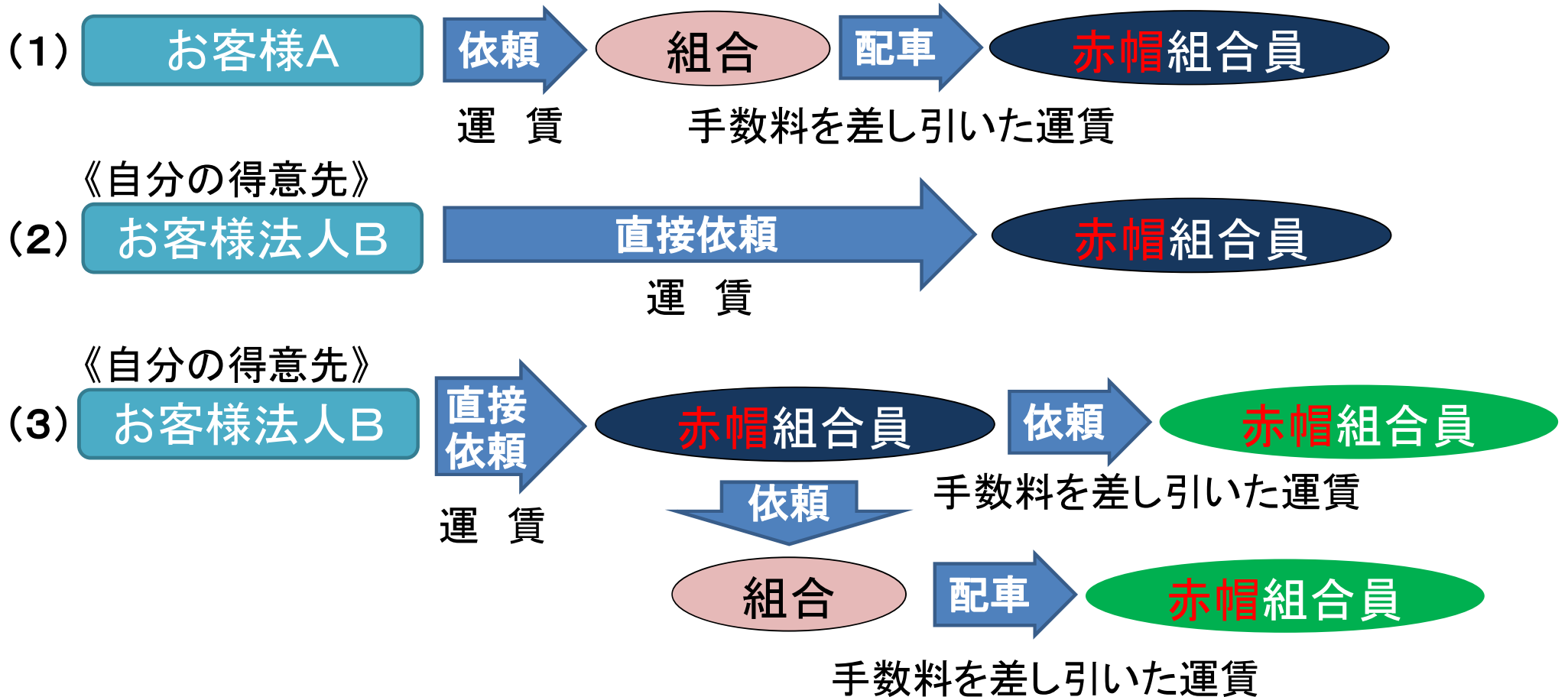


【赤帽加入要件】

貨物軽自動車運送事業＝営業ナンバー取得
赤帽専用車両の購入・赤帽商標使用権の貸与



【協同組合の受注の仕組み ～仕事の流れ②とお金の流れ～】



【地方都市の赤帽組合・・・全組合の60%程度】

- ・組合経由の業務受託割合は70%から80%、独立系が少なく100%組合経由という組合もある
- ・得意先の割合は、20%から30%が個人顧客、70%から80%が法人顧客
- ・組合によって組合員間の直接取引が認められておらず、組合経由を原則とする組合がある
- ・従業員を雇用している組合員は僅かで、殆どの組合員がひとり親方で事業を展開
 - ⇒組合(特定業務委託事業者)と組合員(特定受託事業者)に関するルールの理解が不可欠

【大都市の赤帽組合・・・全組合の40%程度】

- ・組合経由の業務受託割合は30%から40%、80%程度の組合員が得意先から直接受注(独立系が多く、組合受注及び直接受注の折衷型も多い)
- ・得意先の割合は、20%から30%が個人顧客、70%から80%が法人顧客
- ・多くの組合で組合員間の直接取引が容認されている
- ・組合員の5%程度が従業員を雇用、残り約95%がひとり親方で事業を展開
 - ⇒組合員の立場が特定受託事業者から業務委託事業者へ転換するケースがある

【業務委託した際に明示しなければならない事項】

◇赤帽組合員の業務受託状況等(BtoB)

- ・1回で終わる配送だけでなく、数か月連続する配送から年間契約まで業務の受託形態は様々
- ・定期配送等であれば業務委託契約を締結することがあるが、契約締結件数は非常に少ない
- ・「配車依頼書」などの書面で指示されることは多いが、フォーマットは顧客由来のため書面の様式や明示事項(指示内容、含まれる情報の明細)はバラバラ

◇業務委託時の明示事項及び明示方法に関する提案

但しフリーランスを庇護する有効な内容であることも肝要

[考え方]

- ・明示事項が多すぎると客離れや業務の煩雑化につながるおそれがあるためできるだけシンプルに

[具体的方法]

特に組合員間取引では組合員が業務委託事業者になることがあるためシンプルにしたい

- ・下請法の「**三条書面**」をベースに、シンプルな明示事項に関するルール作りを進める
- ・運送事業者が運用している「**約款**」を参考に、シンプルにしたことで足りない事項を補完する
- ・明示方法として、**Eメール(SMS)**や**LINE等のSNS**、**チャット**など幅広いツールの利用を検討する

【禁止事項(法第5条)の規制対象となる業務委託の期間】

- ・法第5条に規定されている行為(受領拒否、報酬減額、返品、買ったたき、購入・利用強制等)の発生頻度は低い⇒一番多いのは**支払遅延**「ちょっと苦しいから支払1ヶ月遅らせて…」など
- ・特定業務委託事業者に対する禁止事項行為の規制徹底が本条の趣旨であるのなら、厳格な運用が不可欠

単発の案件は対象にし難い/1ヶ月以上の継続案件

⇒規制対象となる業務委託期間は短い方が良いでしょうか

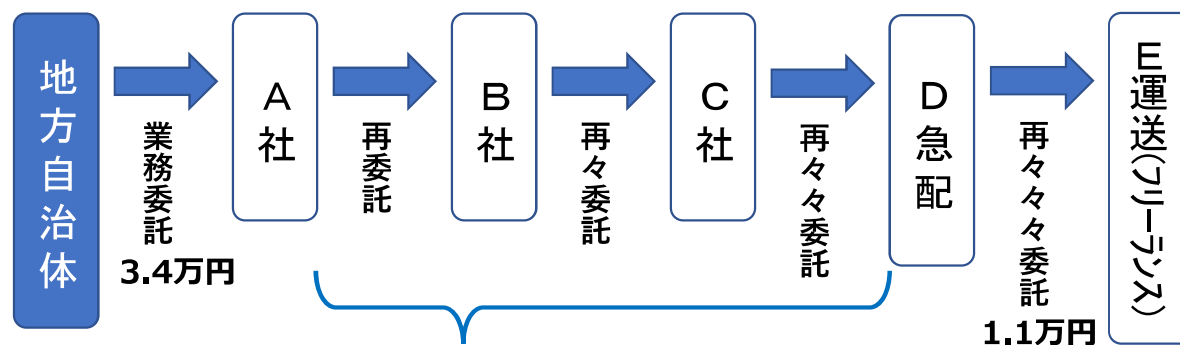
【最後に】

運送業界では**多重下請問題**が蔓延しており(※1)、営業力の弱いフリーランスが安価な金額で業務を受託するケースが少なくありません。従ってこうした行為を抑制するための施策の検討を強く要望致します。

※1 運送業界とは逆に、俳優業等の業界では、演技に集中するため仲介業者の存在は不可欠であると聞いています。



事例:某市で問題となったワクチン配送時の多重下請問題



2.3万円中抜き

実運送を担うフリーランスが適正運賃で業務受託できる環境整備を強く望みます